

みたけ夢だより

5月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

一年生が仲間入り



副校長 藤本 尚子

校庭の藤棚に薄紫色の藤の花が垂れていました。花壇には色とりどりの花が咲いています。今年は例年よりも気温が高い日が多いですが、子どもたちは毎日元気に登校しています。

4月20日（金）に「一年生を迎える会」が行われました。六年生と手をつなぎ、少し恥ずかしそうに笑顔で入場してくる一年生を全校児童が温かく迎えました。最上級生として、一年生を気遣いながら歩いている六年生の姿はとても頼もしかったです。

司会の児童が元気いっぱいに会を始め、二年生から六年生まで順番に発表がありました。

一年間の「忍者修行」を終えた二年生は、すっかりお兄さんお姉さんの顔をして、一年生の代表児童へ「忍者の巻物」を授けました。中には何が書いてあるのか、こっそり後で見せてもらおうと、

「みた小のなかまになるために なかよくあそぼう げんきにあいさつしよう」と書かれていました。あさがおの育て方もありました。これから一年生の教室の近くに掲示されるようです。

三年生以上の出し物もそれぞれ趣向を凝らしたもので、恥ずかしがらずに全力で自分の役割を果たしている姿が見られ、とても素晴らしかったです。一人ではできないことも、みんなで一緒にやるとできるようになったり、パワーアップしたりします。このことを体感して成長しているのがみたけ台小学校の子ども達だと思います。一年生にもそのエネルギーが伝わって、よい伝統が引き継がれていくでしょう。

最後に一年生が「さんぽ」を手話を交えながら歌いました。たくさんの上級生の前で緊張するところですが、真正面に座っている六年生が両手を広げて笑顔でリズムを取っていました。おかげで元気に歌い終えることができました。これですっかりみたけ台小学校の一員です。

今年度も保護者や地域の皆様と連携して、みたけ台小学校の子ども達のために力を尽くしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。